

1 スイッチリモコン使用説明書

[テレビ5操作 地デジ対応]

Rev.1.6

「テレビ専用リモコン ATV-551D 取扱説明書」もあわせてご覧ください。

(取扱説明書はパッケージの台紙にはさまれています)

操作作用スイッチはオプションです



概要

- 1スイッチリモコンは1つのスイッチでテレビのチャンネル、音量上げ、音量下げ、放送切換、電源の5つの操作ができるリモコンです。
- ボタンを直接押して大きなボタンのスペアリモコンとしても使用できます。

ご使用の前に

- リモコン裏側にあるテープ(絶縁シート)を引き抜いてください。
- テレビのメーカー設定を行います。

設定方法は別紙「テレビ専用リモコン ATV-551D 取扱説明書」をご覧ください。

(例) 東芝製地上デジタルテレビの場合 [317]

リモコンの「電源」ボタンを押します。

「電源」ボタンは押したまま、「チャンネル3」のボタンを押して離します。

「電源」ボタンは押したまま、「チャンネル1」のボタンを押して離します。

「電源」ボタンは押したまま、「チャンネル7」のボタンを押して離します。

(「ピッピー！」と音がします)

「電源」ボタンを離します。

「電源」ボタンを押して実際にテレビの電源が入るか確認します。

もし電源操作ができない場合は からやり直し、 で押すチャンネルボタンを「338」「315」「316」に変えて順に試してください。

電源が入ることを確認したら、選局、音量上げ、音量下げ、放送切換の動作も確認してください。

- 操作作用スイッチを「スイッチ」ジャックに差し込みます。
操作作用スイッチは 3.5mm ミニプラグ付きのものを使用します。



操作方法

- スイッチを1回「トン」と押すと「ピッ」と鳴ります。
- スイッチを離し少したつと違う音で「ピッ」と鳴りリモコンのチャンネル操作が行われます。
- スイッチを2回続けて「トントン」と押すと、音量下げ操作が行われます。
- 同様にスイッチを3回続けて押すと、音量上げ操作が行われます。
- スイッチを4回続けて押すと、放送切換操作が行われます。

- スイッチを5回続けて押すと、電源操作が行われます。
- スイッチを6回以上続けて操作した時リモコン操作は行われません。
- スイッチを押すごとに鳴る音の音程が変わります。(ドレミファ)

放送切換

- 地上デジタル、BSチャンネルへの切りかえは基本的にお使いのテレビに付属のリモコンと同じ操作で行います。(テレビの取扱説明書をご覧ください)
- リモコンの「選局+」ボタンを何度か押し続けると地上アナログ 地上デジタル BSデジタルのように放送が切りかわる場合はチャンネル操作(スイッチ1回)を何回か繰り返してすべてのチャンネルを選ぶことができます。
- リモコンの「選局+」ボタンを押したときに地上アナログの範囲内でチャンネルが切りかわる場合は放送切換操作(スイッチ4回)で地上デジタル放送に切りかえたあとチャンネル操作(スイッチ1回)で地上デジタル放送の希望チャンネルを選びます。

調整方法

- スイッチを続けて押す時は、スイッチを離した後「ピッ」と鳴るまでにもう一度スイッチを押す必要があります。
- スイッチを離した後「ピッ」と鳴るまでの時間はリモコン背面の電池ケース内にある「スピード」つまみで調節できます。
- バッテリーカバーをあけ、つまみを小さいドライバーで回してください。
- 左(反時計回り)に回すと時間は短くなり、スイッチ操作からテレビが反応するまでの時間が短くなりますが、スイッチはすばやく操作する必要があります。
- つまみを右(時計回り)に回すと時間は長くなってスイッチをゆっくり操作できますが、スイッチ操作からテレビが反応するまでの時間が長くなります。
- キータッチ音
「テレビ専用リモコン ATV-551D 取扱説明書」によりキータッチ音を消した場合、ボタンを直接押したときの音は鳴らなくなりますが、スイッチを押したときの音(ドレミファ)は鳴り、スイッチを離した後の音が鳴らなくなります。

